

令和6年度長崎県
自主防災リーダー研修会
実施報告書
(平戸会場)

<開催日>

令和6年12月7日、8日

<会場>

田平町民センター

長崎県防災推進員（自主防災リーダー）研修会 会場研修プログラム

日 時：12月7日（土）、12月8日（日）

場 所：田平町民センター（平戸市田平町山内免 270-1）

日程・時限	12月7日(土)	12月8日(日)
8:30~8:50	受付・開講式	受付・連絡事項
1時限目 8:50~9:50	被害想定とハザードマップ & 【演習】災害図上訓練(DIG) (講師 日本防災士会 長崎県支部)	自主防災活動と地区防災計画 (講師 日本防災士会 長崎県支部)
2時限目 10:00~11:00		自主防災組織に期待される行動 (講師 直木 隆一郎)
3時限目 11:10~12:10	地震・津波への備え (講師 松島 健)	風水害・土砂災害等への備え (講師 牛山 素行)
昼休み 12:10~13:00	-	-
4時限目 13:00~14:00	【講習・演習】救急救命講習 (講師 平戸市消防本部)	避難所の設置と運営協力 (地域防災と多様性への配慮) (講師 渋谷 香奈)
5時限目 14:10~15:10		【演習】クロスロード (地域防災と多様性への配慮) (講師 渋谷 香奈)
6時限目 15:20~16:20		
7時限目 16:30~17:30	災害情報の活用と発信 (講師 長崎地方気象台)	終了式
8時限目 17:40~18:40	災害ボランティアの活動 (講師 社会福祉協議会)	-

◎上記の時間割及び講師は、講師の用務、交通事情等により変更する場合があります。

○ 予定講師陣

旭 芳郎 (特定非営利活動法人 日本防災士会 長崎県支部 顧問)
 牛山 素行 (静岡大学防災総合センター 教授)
 川浪 良次 (特定非営利活動法人 日本防災士会 長崎県支部 支部長)
 渋谷 香奈 (特定非営利活動法人日本防災士会 理事)
 社会福祉協議会
 平戸市消防本部
 直木 隆一郎 (特定非営利活動法人日本防災士会)
 長崎地方気象台
 松島 健 (九州大学 附属地震火山観測研究センター)

◎五十音順 敬称略

講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 7 日 (土)
開催時間	8時50分 ~ 11時00分
講師名	旭 芳郎 講師 (日本防災士会長崎県支部顧問) 川浪 良次 講師 (日本防災士会長崎県支部長)
プログラム名	被害想定とハザードマップ 災害図上演習 (D I G)

報告概要

- ◆ 災害図上演習 (D I G) の効果と必要性
- ◆ 住む街を知る (ハザードマップで危険個所確認の重要性)
- ◆ 被害想定と減災のための対策



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 7 日 (土)
開催時間	11時10分 ~ 12時10分
講師名	松島 健 講師 (九州大学附属地震火山観測研究センター 教授)
プログラム名	地震・津波への備え

報告概要

- ◆ プレート境界地震・内陸地震の説明
- ◆ 長崎県で想定される地震
- ◆ 津波への備え



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 7 日 (土)
開催時間	13時00分 ~ 16時20分
講師名	講師 (平戸市消防本部)
プログラム名	普通救命講習

報告概要

- ◆ 講話およびDVD視聴 救急救命法の必要性
- ◆ 除細動器による救命訓練

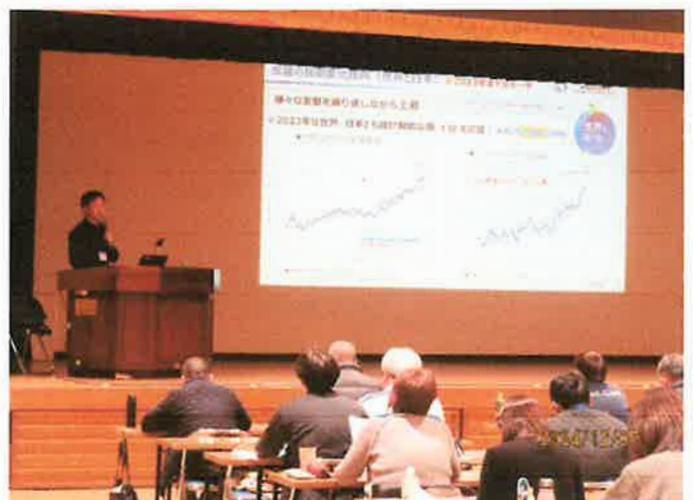


講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 7 日 (土)
開催時間	16時30分 ~ 17時30分
講師名	林田 克也 講師 (長崎地方気象台防災気象官)
プログラム名	災害情報の活用と発信

報告概要

- ◆ 近年の気候変動 ~気温の長期変化傾向、短時間強雨の変化等~
- ◆ 近年の長崎県内の災害事例
- ◆ 気象庁の情報について
- ◆ 防災気象情報の利活用と入手方法



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 7 日 (土)
開催時間	17時40分 ~ 18時40分
講師名	相浦 秀貴 講師 (平戸市社会福祉協議会)
プログラム名	災害ボランティアの活動

報告概要

- ◆ 災害ボランティアセンターとは
- ◆ 災害ボランティア活動の一連の流れ
- ◆ 災害ボランティアセンターの協力体制



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 8 日 (日)
開催時間	8時50分 ~ 9時50分
講師名	旭 芳郎 講師 (長崎県支部顧問)
プログラム名	自主防災活動と地区防災計画

報告概要

- ◆ 大規模災害への行政の対応 (阪神淡路大震災の実例を踏まえ)
- ◆ 自主防災組織について、その必要性
- ◆ 自主防災組織と地区防災計画との違い及び必要性



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 8 日 (日)
開催時間	10時00分 ~ 11時00分
講師名	講師 直木 隆一郎 (日本防災士会)
プログラム名	自主防災組織に期待される活動

報告概要

- ◆ 日本の災害史 関東大震災・阪神淡路大震災



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 8 日 (日)
開催時間	11時10分 ~ 12時10分
講師名	牛山 素行 講師 (静岡大学防災総合センター 教授)
プログラム名	風水害・土砂災害への備え

報告概要

- ◆ 人間社会及ぼす災害 (ハザード) について
- ◆ 大雨・風水害、風水害・土砂災害・土石流
- ◆ 洪水 内水氾濫・外水氾濫
- ◆ 水害時の避難の重要などについて 大雨時の避難の難しさ



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 8 日 (日)
開催時間	13時00分 ~ 14時30分
講師名	渋谷 香奈 講師 (日本防災士会 理事)
プログラム名	避難所の設置と運営協力 (地域防災と多様性への配慮)

報告概要

- ◆ 避難所の種類、開設と運営の原則
- ◆ 避難所に求められる機能と課題
- ◆ 災害関連死、多様性・ダイバーシティの視点の必要性



講座報告書

実施日時	令和 6 年 12 月 8 日 (日)
開催時間	14時40分 ~ 16時20分
講師名	渋谷 香奈 講師 (日本防災士会 理事)
プログラム名	【演習】クロスロード (地域防災と多様性への配慮)

報告概要

- ◆ 防災クロスロードの説明
- ◆ 災害時の事例をもとに問題提起と解決策の検討
- ◆ 防災への正しい知識 → 命を守ることに繋げる



令和6年度 長崎県防災推進員(自主防災リーダー)養成講座 アンケート

今後の講座開催の参考とするために、アンケートにご協力をお願いします。
回答欄に番号を記入してください。

問1 この講座を知ったきっかけを教えてください。

回答欄	
-----	--

- ①市の広報紙 ②新聞 [募集欄] ③ホームページ ④知人等からの紹介 ⑤その他

「⑤その他」・自由記載

問2 この講座を受講しようと思った理由を教えてください。(複数回答可)

回答欄	
-----	--

- ①地域の防災力向上に寄与したい
②災害ボランティア活動に参加するため
③職場等の防災活動に役立てるため
④消防団活動の一環として ⑤その他

「⑤その他」・自由記載

問3 今回の講座は、あなたの今後の防災活動の参考になりましたか？

回答欄	
-----	--

- ①大変参考になった ②ある程度参考になった ③あまり参考にならなかった
④全く参考にならなかった ⑤わからない

(自由記載)

問4 どの講義が参考になりましたか？(複数回答可)

回答欄	
-----	--

- ① 被害想定とハザードマップ災害図上演習 (DIG) ②地震・津波への備え
③ 救急救命講習 ④災害情報の活用と発信
⑤ 災害ボランティアの活動 ⑥自主防災活動と地区防災計画
⑦ 避難所の設置と運営協力 ⑧風水害・土砂災害等への備え
⑨ クロスロード

《裏面もあります。》

アンケート集計表
 令和6年度 長崎県防災推進員(防災リーダー)養成講座 平戸市会場

NO	設問	詳細設問・自由記載	回答数	
1	この講座を知ったきっかけを教えてください。	①市の広報紙	8	
		②新聞「募集欄」	1	
		③ホームページ	20	
		④知人等からの紹介	32	
		⑤その他	13	
		自由記載	職場からの案内	(5)
			自治会から	(1)
			消防団から	(2)
			防災ネットワークから	(1)
			郵便局長会から	(1)
市役所から	(1)			
危機管理室から	(1)			
webで検索	(1)			
2	この講座を受講しようと思った理由を教えてください。(複数回答可)	①地域の防災力向上に寄与したい	42	
		②災害ボランティア活動に参加するため	35	
		③職場等の防災活動に役立てるため	10	
		④消防団活動の一環として	30	
		⑤その他	3	
		自由記載	頭の体操及び自主防災を考えるきっかけに	
3	今回の講座は、あなたの今後の防災活動の参考になりましたか？	①大変参考になった	59	
		②ある程度参考になった	12	
		③あまり参考にならなかった	0	
		④全く参考にならなかった	0	
		⑤わからない	0	
		自由記載	防災士の普段の活動が知りたい。	
			もっと身近にもっと手軽に感じられたらよかった	
			講師の経験談、グループワーク、大変良かった	
			知らない事、防災士の心構え役割、大変参考になった	
			防災意識を高く持ち多くの方に伝えていきたい	
講師によっては早口で分かりにくかった				
旭さんの講話良かった。DIGは学校で学生とやってみたい				
		①被害想定とハザードマップ (DIG)	54	
		②地震・津波への備え	30	
		③救急救命講習	54	

4	どの講義が参考になりましたか？	④災害情報の活用と発信	22	
		⑤災害ボランティア活動	26	
		⑥自主防災組織と地区防災計画	35	
		⑦防災士に期待される行動	18	
		⑧風水害・土砂災害への備え	33	
		⑨避難所の設置と運営協力	31	
		⑩クロスロード	45	
5	取り入れて欲しい講義があれば記入して下さい。	自由記載	HUG・避難所開設演習	5
			防災士教本の要点説明（講義）	2
			防災と福祉、地区防災計画の具体的事例	
			避難所の備品、点検検証等ヒントが欲しい	
			防災グッズ、代用品、自衛隊消防警察の災害現場体験談	
			三角巾、炊出し、手作り担架など（救出救助訓練）	3
			キキクル活用実技	
			消火器の実践（演習）	
			ロープワークその他技術的、実践的なもの	
6	地域の防災活動について、現在のあなたの状況を教えてください。	①地域（自治会等）の防災活動に参加している	21	
		②地域（自治会等）の防災活動に参加していない	51	
7	地域の防災活動について、今後、あなたはどのように関わっていきたいですか？	①地域（自治会等）の防災リーダーとして活動したい	13	
		②地域（自治会等）の防災活動に参加していききたい	55	
		③地域の防災活動には参加したくない	0	
		④その他	9	
		自由記載	3	
8	地域の防災活動に参加出来ない理由、支障となっていることがあれば	地域防災活動の情報が入ってこない	2	
		仕事・家庭の事情。バイト出時間が合わない	5	
		自主防災組織の結成率・防災意識が低い、仕事場と居住地が異なり？迷う（通勤時間が長い）	2	
		自由強制参加になることが負担になりそうだから		
		自由女性だけの活動をする（男性には圧倒される）		
自由参加は心掛けてはいるが主体となっては出来ない				